# 2022年度募集　CREST「マルチセンシング」研究提案書

(CREST - 様式1)

**※これは JST\_CREST「生体マルチセンシングシステムの究明と活用技術の創出」の研究提案書様式です。（AMED の様式とは異なりますのでご注意ください。）**

|  |  |
| --- | --- |
| 提案先研究領域名 | 生体マルチセンシングシステムの究明と活用技術の創出 |
| 研究課題名（20字程度） | *※英語課題名の場合は、日本語の課題名（20字程度）を併記してください* |
| 研究代表者氏名 |  |
| 所属機関・部署・役職 | *※「大学院○〇研究科○○専攻」「特任准教授」等、略さず正しくご記入下さい。大学院の表記漏れにご注意ください。* |
| 研究代表者の  学歴  (大学卒業以降) | **【注意事項】**  **様式１～様式11の記入に当たっては「提案書記入要領」を**  **必ずご確認ください。様式１は１ページ以内厳守です。**  **本様式に限らず斜字体の注意書きは削除して構いません。**  **e-Radと研究提案書双方に記載欄がある事項について、記載内容が異なる場合は研究提案書の情報を正として対応します。研究費は○○千円単位の記載となりますので、ご注意ください。（○○万円ではありません。）**  **研究提案書は、e-Rad へアップロードする前に PDF 形式への変換が必要です。変換はe-RadのPDF変換機能を使ってください。**  **注意：本ボックスは研究提案書から削除してください。** |
| 研究代表者の  研究歴・主な受賞歴  (主な職歴と  研究内容) |  |
| 研究代表者の情報 | URL: |
| 研究期間 | 2022年10月 ～ 年 月 (　　　年間) |
| 研究費総額 | 全研究期間での研究費総額 (　　　千円) |

(CREST - 様式2-1)

# 研究提案の要旨

## 〇要旨

*・様式2-1では、研究提案の要旨について* ***"Graphical Abstract"を含むA4用紙2ページ以内(厳守)****で記述し、10.5ポイント以上の文字を使用してください(これらが遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)**なお、**様式3-1（研究構想）とは異なり、業績リスト（様式2-2、ならびに**様式6、様式７）にて示した論文等の番号を引用することはできません。*

**＜Graphical Abstract（研究提案内容を表す１枚の図）＞**

(CREST - 様式2-2)

# 研究代表者の主要業績

## 〇主要論文・招待講演リスト

*・様式２-２では、主要論文・招待講演リストを、****A4用紙1ページ以内(厳守)****で記述してください。*

*(これらが遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)*

*・文字の大きさや行間を調整していただいてかまいません。*

*・主たる共同研究者のものは記入しないでください。*

**(1) 主要論文リスト（10件以内）**

**(2) 主要招待講演リスト（10件以内）**

(CREST - 様式3-1)

# 研究構想

*・ 評価者が理解しやすいように記述してください。そのため、必要に応じて図表(カラー可)も用いてください。*

*・様式3-1は、****A4用紙6ページ以内(厳守)****で記述し、****10.5ポイント以上の文字****を使用してください。(これらが遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)*

*・**本研究構想では必要に応じて業績リスト（研究代表者：様式６、主たる共同研究者：様式７）の記載内容を適切に引用することにより、提案者自身の業績と研究提案との関係が明確となるようにしてください。引用にあたっては、業績リストにて示した論文・著書番号（研究代表者（様式６）、主たる共同研究者（様式７））を用いることもできます。ただし、論文・著書番号を引用する場合は、その番号が研究代表者あるいは、どの主たる共同研究者の業績に対応しているかがわかるようにしてください。*

## 1．研究の背景・目的

## 2．研究期間内の達成目標

**（１）中間時点での達成目標 ※100字以内（句読点含む）**

**（２）研究終了時の達成目標　※100字以内（句読点含む）**

## 3．研究計画とその進め方

## 4．国内外の類似研究との比較、および研究の独創性・新規性

## 5．研究実施の基盤および準備状況

## 6．研究の将来展望

(CREST - 様式3-2)

# 研究の体制及びスケジュール

***※様式3-2は、A4用紙2ページ以内(厳守)****で記述してください。(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)*

## 1．研究体制

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| グループ名 | 研究代表者または  主たる共同研究者の  氏名 | 研究代表者または  主たる共同研究者の  所属機関・部署・役職名 | 研究題目（20字程度） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

## 2．研究のスケジュール

*※下記の例を参考に研究の主なスケジュールを記入してください（例は研究期間が5.5年）。*

*※研究実施項目中の記載「研究代表者グループ」、「共同研究グループ１」、「共同研究グループ２」は*

*本様式の前項「１．研究体制」で記載したグループ名に適宜書き換えてください。*

*※研究項目が複数ある場合は、できるだけ項目別のスケジュールや分担者が分かるように記入してください。*

*※矢印の位置、長さ、太さは自由に変更してかまいません。*

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究実施項目 | 2022  年度  (6ヶ月) | | 2023  年度 | | 2024  年度 | | 2025  年度 | | 2026  年度 | | 2027  年度  (12ヶ月) | |
| **１．** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （ グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （ グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **２．** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **３．** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **４．** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・  （　　グループ） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

(CREST - 様式4-1)

# 研究実施体制 1

(研究代表者グループの研究実施体制)

*研究代表者グループ（様式4-1）の記載は****A4用紙2ページ以内(厳守）****としてください。(遵守されていない場合、研究提案不受理となることがあります。)*

## 研究代表者グループ　(　　グループ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **研究代表者**  **氏名** | **所属機関、部署** | **役職** |
| ○○　○○ |  |  |
| **研究参加者**  **氏名** | **所属機関、部署**(上記と同じ場合には省略) | **役職** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

## ○ 研究実施項目および概要

### ・研究題目：

### ・研究実施項目：

### ・研究概要：

### ・研究構想における位置づけ：

# 研究実施体制 2

(CREST - 様式4-2)

(共同研究グループの研究実施体制)

*・ 研究代表者の所属機関以外の共同研究グループ(共同研究機関)が必要な場合、本様式4-2に共同研究グループごとに記入してください。本様式4-2は、****共同研究グループ１グループあたりA4用紙２ページ以内（厳守）****としてください(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)*

*・海外グループへの研究費の提供は、そのグループの参加が研究構想を実現する上で必要不可欠な場合に限りますので、特に詳細に必要性を記載してください。また、その海外グループでなければ実施が困難である場合に限りますので、その理由について記載してください。必要と認められた場合であっても契約条件が折り合わず海外グループに研究費を提供できない場合があります。その場合の連携案（次善策）について記載してください。*

## 共同研究グループ (1) (　　グループ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **主たる共同研究者氏名** | **所属機関、部署** | **役職** |
|  |  |  |
| **研究参加者**  **氏名** | **所属機関、部署**(上記と同じ場合には省略) | **役職** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

## ○ 研究実施項目および概要

### ・研究題目：

### ・研究実施項目：

### ・研究概要：

### ・研究構想における位置づけ・必要性：

### ・当該研究者・研究機関でなければ研究実施が困難である理由（海外グループのみ）：

　・研究構想を実現する上での必要性

　・海外研究機関でなければ研究実施が困難となる理由（設備・環境等）

### ・契約締結に至らなかった場合の当該グループとの連携案（海外グループのみ）：

### ・安全保障貿易管理規程整備の状況（海外グループが含まれる場合のみ）：

## 共同研究グループ (2) (　　グループ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **主たる共同研究者氏名** | **所属機関、部署** | **役職** |
|  |  |  |
| **研究参加者**  **氏名** | **所属機関、部署**(上記と同じ場合には省略) | **役職** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

## ○ 研究実施項目および概要

### ・研究題目：

### ・研究実施項目：

### ・研究概要：

### ・研究構想における位置づけ・必要性：

### ・当該研究者・研究機関でなければ研究実施が困難である理由（海外グループのみ）：

・研究構想を実現する上での必要性

　・海外研究機関でなければ研究実施が困難となる理由（設備・環境等）

### ・契約締結に至らなかった場合の当該グループとの連携案（海外グループのみ）：

### ・安全保障貿易管理規程整備の状況（海外グループが含まれる場合のみ）：

(CREST - 様式5)

# 研究費計画

## １．費目別の研究費計画 (チーム全体)

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **初年度**  2022.10～  2023.3 | **2年度**  2023.4～  2024.3 | **3年度**  2024.4～  2025.3 | **4年度**  2025.4～  2026.3 | **5年度**  2026～  2027.3 | **最終年度**  2027.4～  2028.3 | **合計**  (千円) |
| **設備備品費** |  |  |  |  |  |  |  |
| **消耗品費** |  |  |  |  |  |  |  |
| **旅費** |  |  |  |  |  |  |  |
| **人件費・謝金**  **(研究員の数)** | (　) | (　) | (　) | (　) | (　) | (　) |  |
| **その他** |  |  |  |  |  |  |  |
| **合計**(千円) |  |  |  |  |  |  |  |

## ○ 研究費に関する特記事項

## ２． 研究グループ別の研究費計画

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **初年度**  2022.10～2023.3 | **2年度**  2023.4～  2024.3 | **3年度**  2024.4～2025.3 | **4年度**  2025.4～  2026.3 | **5年度**  2026.4～  2027.3 | **最終年度**  2027.4～  2028.3 | **合計**  (千円) |
| **研究代表者G**  **代表者名：**  **〇〇〇〇**  **（△△大学）** |  |  |  |  |  |  |  |
| **共同研究G1**  **代表者名：**  **〇〇〇〇**  **（△△大学）** |  |  |  |  |  |  |  |
| **共同研究G2**  **代表者名：**  **〇〇〇〇**  **（△△大学）** |  |  |  |  |  |  |  |
| **合計**(千円) |  |  |  |  |  |  |  |

**G:グループ**

## ○ 購入予定の主要設備 (1件10,000千円以上、機器名、概算価格)

(CREST - 様式6)

# 業績リスト・過去の研究代表実績　(研究代表者：　　　　　)

**【研究代表者の英語論文での著者表記：　　　　　　　】**

## 1．本研究提案に関連する主要な論文・著書等　※20件以内

## 2．上記以外の主要な論文・著書等　※20件以内

## 3．競争的研究資金制度等において代表を務めた研究課題の事後評価

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 制度名 | 研究課題名  （実施年度） | 事後評価結果掲載WebページのURL |
| **1** |  |  |  |
| **2** |  |  |  |

(CREST - 様式7)

# 業績リスト(主たる共同研究者)

**○ 共同研究グループ１　主たる共同研究者１：　　　　　（　　　　）**

**【主たる共同研究者１の英語論文での著者表記：　　　　　　】**

## 業績リスト（主たる共同研究者１） ※10件以内

**○ 共同研究グループ２　主たる共同研究者２：　　　　　（　　　　）**

**【主たる共同研究者２の英語論文での著者表記：　　　　　　】**

## 業績リスト（主たる共同研究者２） ※10件以内

(CREST - 様式8)

# 特許リスト (研究代表者・主たる共同研究者)

## ○ 主要特許

*近年に出願した特許のうち今回の提案に関連すると考える重要なものを選び、****A4用紙1ページ程度****で記入してください。記載項目は以下の通りです。列挙する場合は、行頭に連番を付けてください。*

*【記載項目】*

*出願番号・発明者・発明の名称・出願人・出願日*

### １．研究代表者（　　　　　（　　　　））

### ２．主たる共同研究者

### ２．１　共同研究グループ１　主たる共同研究者１：　　　　（　　　　）

### ２．２　共同研究グループ２　主たる共同研究者２：　　　　（　　　　）

# 他制度での助成等の有無

(CREST - 様式9)

【注意事項】

・研究代表者および主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の競争的研究費(CREST・さきがけ・ACT-X、AMED-CREST、PRIMEを含む)やその他の研究費(国外も含め、補助金や助成金、共同研究費、受託研究費等、現在の全ての研究費であって個別の研究内容に対して配分されるもの)について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートを記入してください。募集要項「8.1 不合理な重複・過度の集中に対する措置」、「第9章」もご参照ください。なお、締結済の秘密保持契約等の内容に基づき記載することが出来ないなど、やむを得ない事情により記載が難しい場合は、エフォート以外の項目は記入せずにご提出いただくことが可能です。（審査の際に外部の専門家に提供されますので記載にはご留意ください）

・記入内容が事実と異なる場合には、研究課題の不採択等を行うことがあります。

・面接選考の対象となった場合には、他制度への申請書、計画書等の提出を求める場合があります。

・CREST本提案課題を必ず１つ目に、次にその他研究課題を本人受給研究費(期間全体、直接経費のみ)が多い順に記入してください。

・必要に応じて行を増減してください。

## 研究代表者：　　　　（　　　　）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名**  **（相手機関名）** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2023年度 予定)**  **(3) 〃 (2022年度 予定)**  **(4) 〃 (2021年度 実績)** | **2022**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | CREST  （本申請） | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2022.10  － | 代表 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  |  |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |

## 主たる共同研究者（１）：　　　　（　　　　）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名**  **（相手機関名）** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2023年度 予定)**  **(3) 〃 (2022年度 予定)**  **(4) 〃 (2021年度 実績)** | **2022**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | CREST  （本申請） | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2022.10  － | 分担 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  |  |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |

## 主たる共同研究者（２）：　　　　（　　　　）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名**  **（相手機関名）** | **受給**  **状況** | **研究課題名**  **(代表者氏名)** | **研究**  **期間** | **役割**  **(代表/**  **分担)** | **(1)本人受給研究費**  **(期間全体)**  **(2) 〃 (2023年度 予定)**  **(3) 〃 (2022年度 予定)**  **(4) 〃 (2021年度 実績)** | **2022**  **年度**  **ｴﾌｫｰﾄ**  **(％)** |
| - | CREST  （本申請） | 申請 | 提案課題名  （〇〇〇〇） | 2022.10  － | 分担 | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  |  |  | (1) 千円  (2) 千円  (3) 千円  (4) 千円 |  |

(CREST - 様式10)

# 人権の保護および法令等の遵守への対応

　本研究計画については、遵守すべき法令・ガイドライン等を理解の上策定したことを確認します。

また計画の実施にあたっても、法令・ガイドライン等を遵守して実施することを確認します。

|  |
| --- |
| （遵守すべき法令・ガイドライン等の例）  ・「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成26年8月26日文部科学大臣決定。その後の改正を含む）  ・「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）平成19年2月15日施行/平成26年2月18日改正文部科学大臣決定。その後の改正を含む。）」  ・安全保障貿易管理（海外への技術漏洩への対処）について、最先端研究の成果等が大量破壊兵器の開発者やテロリスト集団など、軍事転用等の懸念活動を行うおそれのある者に渡らないよう、外国為替及び外国貿易法（外為法）をはじめ、各府省が定める法令・省令・通達等  ・海外における実地の研究活動（生物資源の持ち出しも含む）や海外研究機関との共同研究を行う際には、関連する国の法律等  ・ライフサイエンスに関する研究については、生命倫理および安全の確保に関し、各府省が定める法令・省令・倫理指針等 |

*（確認した場合は□にチェックを入れること）*

以上につき、確認しました。

(CREST - 様式11)

# 特記事項

***※様式11は、A4用紙3ページ以内で記入してください。****(遵守されていない場合、研究提案が不受理となることがあります。)チェックボックスを設けている項目については、該当する方にチェックを入れてください。*

## ○ 　評価者との利害関係の有無（*提案書記入要領を必ず参照して記述してください。*）

（１）研究代表者と評価者（研究領域統括・研究総括・領域アドバイザー）との利害関係の有無

1. 研究領域統括および研究総括（評価者）との利害関係：　有　　無

理由（利害関係がある場合）：

〇〇プロジェクト（20XX年～20XX年）にて研究総括と共同研究を実施しており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(f)に該当する。

（イ）領域アドバイザーとの利害関係：　有　　無

利害関係にある領域アドバイザー名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

＊＊プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(c）に該当する。

（２）主たる共同研究者と評価者（研究領域統括・研究総括・領域アドバイザー）との利害関係の有無

（a）主たる共同研究者（１）：〇〇　〇〇（〇〇大学）

1. 研究領域統括および研究総括（評価者）との利害関係：　有　　無

理由（利害関係がある場合）：

〇〇プロジェクト（20XX年～20XX年）にて研究総括と共同研究を実施しており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(f)に該当する。

1. 領域アドバイザーとの利害関係：　有　　無

利害関係にある領域アドバイザー名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

＊＊プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(c）に該当する。

（b）主たる共同研究者（２）：△△　△△（△△大学）

1. 研究領域統括および研究総括（評価者）との利害関係：　有　　無

理由（利害関係がある場合）：

〇〇プロジェクト（20XX年～20XX年）にて研究総括と共同研究を実施しており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(f)に該当する。

1. 領域アドバイザーとの利害関係：　有　　無

利害関係にある領域アドバイザー名：△△　△△

理由（利害関係がある場合）：

＊＊プロジェクトにおいて現在共同研究を行っており、5.1.2(2)①に定める利害関係者の要件のうち、(c）に該当する。

## ○ 　研究代表者に関係する共同研究グループ（研究代表者等の研究開発成果を基に設立した機関等）の有無（*提案書記入要領を必ず参照して記述してください。*）

研究代表者に関係する機関：　有　　無

当該機関の名称（主たる共同研究者名）：株式会社○○（科学太郎）

理由（ある場合）：

研究代表者の研究開発成果を基に設立した機関であり、5.1.2(2)②に定める要件のうち(a)に該当する。

## ○ 　JSTの出資先企業の研究グループ参画の有無（*提案書記入要領を必ず参照して記述してください。*）

JSTの出資先企業の参画：　有　　無

当該機関の名称（研究代表者名）：株式会社○○（科学太郎）

当該機関の名称（主たる共同研究者名）：株式会社○○（科学太郎）

## ○ （該当者のみ）海外研究機関の研究契約担当部局責任者の連絡先

　　　氏名・所属・Eメールアドレス・電話番号

## ○ （該当者のみ）研究代表者のエフォートに関する特記事項

**○ 研究提案書の AMED への共有の承諾**

本研究領域は、AMED との連携領域となります。選考過程において AMED と本研究提案書を共有する 可能性があります。研究提案書の AMED への共有について、承諾をお願いいたします。

研究提案書の AMED への共有について： ☐承諾

## ○ 　その他特記事項

・同一研究領域へ複数回の応募となる場合、前回の提案との相違点

・異動予定　　等

# 提出前確認シート（提出時には削除すること）

(CREST – 別紙)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 主な確認ポイント | | 参照箇所 | チェック欄 |
| e-Radに研究者登録が済んでいるか（研究代表者だけではなく、主たる共同研究者も） | | 募集要項「第10章」 |  |
| 研究倫理教育に関するプログラムを修了したか | | 募集要項「第8章8.31」 |  |
| 重複応募制限について該当しないことを確認したか  ※2022年度から戦略的創造研究推進事業内における重複応募制限の対象が変わりました。 | | 募集要項｢第9章｣ |  |
| 研究領域統括・研究総括と利害関係がないか**※** | | 募集要項「第5章 5.1.1」 |  |
| A | 研究領域統括・研究総括と親族関係にある。 | | 該当なし |
| B | 研究領域統括・研究総括と大学、国立研究開発法人等の研究機関において同一の研究室等の最小単位組織に所属している。あるいは、同一の企業に所属している。 | | 該当なし |
| C | 現在、研究領域統括・研究総括と緊密な共同研究を行っている。または過去3年以内に緊密な共同研究を行ったことがある。(緊密な共同研究の有無は、例えば、共同プロジェクトの遂行、研究課題の中での研究分担者、あるいは共著研究論文の執筆等、それぞれの内容から判断します。不明な点があれば問合せください) | | 該当なし |

**※**利害関係で明確に判断し難い項目が1つでもある場合には、利害関係問い合わせ様式（https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian/koubo/inquiry.docx）を[rp-info@jst.go.jp](mailto:rp-info@jst.go.jp)までお送りください（メール送信時の件名：【利害確認】【CREST 応募先研究領域の研究総括氏名】お問合せ者のご所属・氏名）。

**○ 提出期限について**

締切間際はe-Radのシステム負荷が高く、応募に時間がかかる、完了できない等のトラブルが発生しています。時間的余裕を十分に取って、応募を完了するようお願いします。

**○ 各様式について**

提案書については漏れがないかチェックの上、提出してください。なお、提案書に不備（ページ数の超過、査読を困難とする文字化け等）がある場合には受理いたしませんので、ご注意ください。また、PDF 形式への変換の際はe-RadのPDF変換機能を使ってください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 主な確認ポイント | チェック欄 |
|  | e-Radへのデータ入力 | 記載漏れがないか。提案書は3MB以内を目途にPDF化しているか。 |  |
| 様式1 | 研究提案書表紙 | 記載漏れがないか。PDFに変換された状態で１ページ以内か。 |  |
| 様式2-1 | 研究提案の要旨 | PDFに変換された状態で、2ページ以内か。  10.5ポイント以上の文字で記載されているか。 |  |
| 様式2-2 | 研究代表者の主要業績 | PDFに変換された状態で、1ページ以内か。 |  |
| 様式3-1 | 研究構想 | PDFに変換された状態で、6ページ以内か。  10.5ポイント以上の文字で記載されているか。  **Graphical Abstractは記載されているか。** |  |
| 様式3-2 | 研究の体制及びスケジュール | PDFに変換された状態で、2ページ以内か。 |  |
| 様式4-1 | 研究実施体制1 | 記載漏れがないか。2ページ以内か。 |  |
| 様式4-2 | 研究実施体制2 | 記載漏れがないか。共同研究グループ1チームあたり2ページ以内か。 |  |
| 様式5 | 研究費計画 | 合計が様式1の研究費総額と合致しているか。 |  |
| 様式6 | 業績リスト(研究代表者) | 関連する論文、主要な論文は、各20件以下になっているか。記入要領の指示に従っているか。 |  |
| 様式7 | 業績リスト(主たる共同研究者) | 主たる共同研究者1名につき10件以内か。 |  |
| 様式8 | 特許リスト | 1ページ程度か。 |  |
| 様式9 | 他制度での助成等の有無 | 記載漏れ（特に「エフォート」）がないか。 |  |
| 様式10 | 人権の保護および法令等の遵守への対応 | チェックを入れているか。 |  |
| 様式11 | 特記事項 | PDFに変換された状態で、3ページ以内か。  AMEDへの共有承諾欄にチェックを入れたか。 |  |